

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 5 月 7 日

事業名称		小学校運営費 [小学校入学祝記念品事業]									
予算科目	款 10	教育費	項 2	小学校費	目 1	学校管理費	事業番号	1			
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	教育総務 課 庶務 係 課長名 斎藤 謙二郎										
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	1 - 1			
【施策名】 学校教育の充実							総合計画書 (ページ)	31			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市内小学校に入学する児童				市立小学校に入学する新1年生						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
2 指標の推移	子どもたちが交通安全に関心を持ち、ドライバー・保護者・地域の方への注意を促し、交通安全思想の普及・啓発を促す。				黄色交通安全帽子の支給率						
	→										
	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	市内の小学校に入学する児童の交通安全を願い、黄色交通安全帽子を授与する。 男子：野球帽 女子：メトロ帽				黄色交通安全帽子の購入数						
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	718	743	700					
	成果指標	②の数値	人	100	100	100					
4 環境変化等	目標		②の目標値	%							
			目標値設定の考え方								
	活動指標		③の数値	人	718	743	700				
事業費(実績)		円	356,400	389,664	396,880	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
財源	一般財源	円	356,400	389,664	396,880						
	特定財源	円	0	0	0						
人件費(目安)	(うち受益者負担)	円	0	0	0						
	所要人数(再任用以外)	人	0.05	0.05	0.05						
	所要人数(再任用)	人									
	職員人件費(再任用以外)	円	412,650	412,200	415,500						
	職員人件費(再任用)	円									
事業費+人件費		円	769,050	801,864	812,380						
(1) 開始年度		不明 年度									
(2) 環境の変化		児童の登校時の安全を図るため開始した。状況の変化はなし。									

事業名称	小学校運営費〔小学校入学祝記念品事業〕				
担当部署・課長名	教育総務	課	庶務	係	課長名 斎藤 謙二郎

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 児童・生徒の安全対策については、市民及び議会ともに関心事である。				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	☐ 取り組んだ		取組手法：		
	☒ 取り組まない		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 特になし。				
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 平成30年度に取り組んだ対応を引続き実施する。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 特になし。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 特になし。				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 学校教育の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 事業を継続する。教育総務課予備分の帽子について、急なサイズ変更にも対応できるように在庫管理し、一定の個数を充足させる。				
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 業者発注時の個数を検討する。				